

産科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 子癇発症危険因子に関する後方視的予備的研究

[研究機関] 北海道大学病院 産科

[研究責任者] 山田 俊 （産科・助教／診療准教授／病棟医長）

[研究の目的] 子癇（妊娠中の脳浮腫を原因とする痙攣や意識障害）は妊娠高血圧に伴いやすく、発症頻度は妊婦 3000 名に 1 名で、我が国では 1 年間に 300-400 名の妊産婦が発症すると推定されています。高血圧以外の危険因子として若年妊娠、多胎妊娠、初産などが知られていますが、発症率をさらに低下させるためには、よりの中率の高い危険因子の発見が必要です。妊娠中の体重増加や検査値の異常が子癇発症の予測因子となり得るかを検討することがこの研究の目的です。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

平成 17 年 1 月 1 日から平成 22 年 9 月 30 日の間に当院にて分娩し、子癇に対する治療を受けた方

●利用するカルテ情報

○母体に関する情報：年齢、既往分娩の有無、分娩週数、分娩の方法、身長、妊娠中の体重の変化、妊娠偶発合併症の有無、血液検査の結果、尿検査の結果

○胎児・新生児に関する情報：胎児機能不全の有無、出生時体重、新生児仮死の有無

○胎盤に関する情報：胎盤重量、肉眼的ならびに病理学的所見、胎盤血管吻合の有無、膜性診断

○合併症に対する治療内容

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院産科 担当医師 山田 俊

電話 011-706-6051 FAX 011-706-7981